



青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323
URL https://www.tonyamachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/2024年7月31日



高校生向け地元企業ガイダンス



企業の話真剣に聴く学生

高校生が地元企業について学ぶ 青森明の星高校で地元企業ガイダンスを開催

組合では、6月14日（金）に青森明の星高等学校で地元企業ガイダンスを初開催し、同校の2年生ら約180人が参加した。
同ガイダンスには組合員の青森総合警備保障㈱、㈱マエダ、㈱角弘、㈱青森共同計算センター、㈱マツダアンフィニ青森の5社が参加。はじめに組合事務局より問屋町について説明し、つづいて組合員

5社が自社の歴史や事業内容、就職することへの心構えなどについて語った。
昨年度、同校の就職希望学生向けに「企業紹介セミナー」を実験的に開催。大変好評だったため、同校より進学希望者を含む2年生全員に地元企業を知る機会を設けたいとの要望があり今回のガイダンスを開催することとなった。参加した学生は「説明して

くれた企業の方の話がとても分かりやすく、聞いていてとても楽しく興味を湧いた」「仕事の大切さがわかった」「これからの将来についてもっと深く考えてみようと思った」など感想を述べた。
高校卒業後に県内就職する高校生の割合は青森県が全国最下位（約60%）である。高校生の県内就職が低い要因の一つに、学生の地元企業に対する認知度が低いことが挙げられる。



花の植え方教室

優秀作
SDGs 標語コンクール受賞作品
ワオオメも やらせてみれば 皆出来る
(株)みちのく銀行第二問屋町支店 三浦 幸洋 氏



問屋町緑のボランティア隊

組合では「問屋町花いっぱいプロジェクト」と題して、団地内の景観美化緑化の推進・向上を図っている。
2017年度から実施している問屋町大通りのフラワーボックス設置を今年度も実施。問屋町・第二問屋町合わせて100基設置され、幹線道路沿いに位置している組合員の協力のもと、綺麗な花を咲かせている。また、組合員フラワーボックスのリメイク作業も行われ、今年度は9社が利用した。

6月6日（木）には、7回目を迎える花の植え方教室を開催。同教室には組合員従業員10名が参加し、問屋町の景観アドバイザーである鈴木野波氏を講師に、花苗のバランスや用土の量、寄せ植え後の管理方法などを実際に植えながら学んだ。
また、6月23日（日）には、問屋町緑のボランティア隊による花苗植栽も実施された。当日は隊員32名が参加し、問屋町東口、中央分離帯円形花壇及び第二問屋町北口にマリールゴルドやサルビア等が植栽された。日差しが強く少し汗ばむ中での作業となったが、団地内には色とりどりの花が植栽され、景観美化向上に大いに貢献した。

卸団地を明るく彩る 問屋町花いっぱいプロジェクト

景観再整備検討ワーキング委員会の設置など承認

第3回理事会

2024年度第3回理事会が6月27日(木)に問屋町会館で開かれ、審議の結果、全て原案どおり承認された。

また、事務局からは高校生向け地元企業ガイダンスの実施結果などについて報告した。

主な案件審議は次のとおり。

案件一、事業委員会からの意見について

案件二、労務対策委員会からの意見について

案件三、企画情報委員会からの意見について

案件四、環境対策委員会からの意見について

組合員昼食会

組合員昼食会が6月13日(木)に問屋町会館2階大会議室で開催され、組合員従業員ら57名が参加した。

はじめに、青森労働局の高就職支援コーディネーターが魅力的な求人票の作成ポイントについて説明した。人材確保の重要なポイントは、ハローワークの多くの求人の中から興味を示してもらえる求人票を作成すること。ハローワークインターネットサービスでは、一覧上でクリックされなければ自社の求人情報詳細を見ても見えないため、限られた文字数をフル活用し情報提供とアピールをすることが応募につながるとアドバイスした。

第1回 税務研修会

6月7日(金)に問屋町会館1階会議室において、今年度1回目となる税務研修会が開催された。青森法人会と共催で開催された研修会では青森税務署の田代審理専門官が



税務研修会で定額減税を学ぶ

講師を務め、組合員従業員ら14名が参加。定額減税や決算時の注意事項について学んだ。田代審理専門官は「給与計算における定額減税の対象人数は2024年6月1日時点の数による。その後、退職や採用により人数に変更があれば年末調整時に処理をする」と話し、年末調整にも定額減税が関わることを説明。

そのほか決算時の注意事項として、領収書等の文書管理や、売掛金・未収金・仮払金等の残高や期間を把握する必要性について解説した。

問屋町会館前で献血

6月25日(火)に今年度1回目の献血が問屋町会館前に実施され、組合員従業員ら



移動献血バスで献血

18名が献血に協力した。今回は骨髓バンク登録ブースも設けられ、当日は2名が登録した。

輸血を待つ方に血液を安定的に届けるために、組合では今後も社会貢献活動の一環として、積極的に献血活動への協力を呼びかけていく。

次に、(株)青森銀行の齋藤チーフプランナーが新NISA(少額投資非課税制度)について紹介した。NISAは2024年1月に新NISAとして制度が大幅に改善、拡充された。NISAとは口座の名称で、この口座で買った投資信託等から出た利益等が非課税で受け取れる制度。新NISAには積立投資の「つみたて投資枠」と一括投資の「成長投資枠」があり、つみたて投資枠は毎月一定額を自動で投資でき、成長投資枠は好きなタイミングと金額で投資できる。両枠を合わせた投資限度額は1800万円、うち成長投資枠の上限は1200万円。また、つみたて投資枠は年120万円、成長投資枠は年240万円が上限となる。

つづいて、組合員の(株)青森共同計算センターの三上部長が、生成AI・電子認証等について説明した。生成AIとは、指示や情報提供をする、大量の学習データから文章、画像、音声、動画等を生成してくれるシステムのこと。卸



組合員昼食会

売業では検品時や在庫管理での活用が期待される。また、電子承認システムは、申請書類に印鑑を押印する承認作業が電子化され、いつでもどこでも承認、現状把握、ペーパーレス化が可能となる。最後に事務局からLINE公式アカウント開設などについて紹介した。

ユアテックによる清掃活動が今年も実施

5月10日(金)に、問屋町に隣接する(株)ユアテック青森支社・青森営業所合同の清掃活動が実施された。地域貢献ボランティア活動として同社周辺から問屋町地区沿道までの広範囲にわたり従業員がごみ拾いを行った。



ユアテックがボランティア清掃

作業服・事務服、ご連絡ください。お伺いします。

企業服各種取り扱い

トンボ学生服 青森代理店 祭用品製造・販売



株式会社 神山

青森市問屋町 1-6-6

TEL 017-738-4581 FAX 017-738-4089

あなたの街の

株式会社 ゆうネット

経済産業大臣許可 (互) 第2003号

青森・弘前・黒石・五所川原・平川・つがる・十和田

本社 青森市栄町1丁目11番19号

TEL 017-743-3711 FAX 017-741-7776

URL <http://www.younet-aomori.jp>

保健大生が組合員企業の健康づくりを調査

青森県立保健大学では、問屋町の企業を対象とした「フレイルドワーク」問屋町健康調査実習を実施した。6月4日(火)と6月7日(金)の2日間、同大学の学生がチームを組んで組合員企業を訪問。生活習慣や健康のために気をつけていることなどについて企業の健康づくり担当者らに聞き取り調査を行った。

活用する。

問屋町たんしん

▼問屋町ビジネススクール特別講演会
テーマ 組織を活性化させる部下力強化の切り札「フオロワーシップ」という在り方
日時 9月3日(火)
午後1時30分～3時30分
会場 問屋町会館1階会議室
※オンライン受講可能
参加料 無料



▲特別講演会のお申込みはこちら

業務報告

主要事項

- 6月
4日▽第1回集団健康診断(6日)
▽第1回事業委員会
6日▽公共施設等視察会
▽花の植え方教室
7日▽第1回税務研修会
▽青森問屋町経営同友会第45回定時総会
13日▽第3回問屋町合同清掃
14日▽地元企業ガイダンス
15日▽同友会・青友会第26回合同ゴルフコンペ
17日▽金融審査会
20日▽第1回環境対策委員会
21日▽第2回労務対策委員会
23日▽第1回問屋町緑のボラ
25日▽第1回献血
▽安協問屋町支部第2回街頭指導
▽安協問屋町支部第51回定時総会
26日▽第2回企画情報委員会
27日▽第3回理事会
▽青森卸センター(株)第55回定時株主総会
▽青森問屋町配送(株)第44回定時株主総会
27日▽個人心理学を活用したチーム運営術
18日▽WEBマーケティング活用研修
20日▽総務の視点で生産性向上
27日▽人脈構築スキルアップ研修

問屋町ビジネススクール

経済雑感

第一五〇回

青森公立大学 学長 神山 博氏

第74弾となる今回の経済雑感は、青森公立大学の神山学長にご寄稿いただいた。狩猟社会(Society 1.0)、農耕社会(Society 2.0)、工業社会(Society 3.0)、情報社会(Society 4.0)に続く新たな社会として、2016年の内閣府の第5期科学技術基本計画で「Society 5.0」が提唱された。

するものでしたが、グローバル化と時期を同じくして世界を取り巻く環境が大きく変革期に入り、一部の地域では生活が便利で豊かになったものの、エネルギー問題や環境問題、グローバル化に伴う不均衡など、解決すべき課題も複雑化し、深刻度を増してきてきました。そこで仮想空間と現実空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立させ、人間中心の社会を目指すようになりました。



青森公立大学 学長 神山 博氏

事、人工知能が担うようになり、急速に進歩している人工知能を用いて、人間の能力は不可能なビッグデータ解析の処理や提案が可能となり、それによって新しい価値が生まれ、社会のあり方が大きく変わるものと期待されています。教育という側面ではどうでしょう。人類は、蓄積した科学技術体系を共有して次世代に伝えるために子供たちを教育してきました。狩猟社会では食料となる動物の捕り方や道具の作り方、飛び道具の投げ方等を先輩に教わり、農業社会では限られた農地で収穫を増やして暮らす豊かにする方法を学び、工業

社会では生産量を増やす方法や流通を学び、情報社会ではヒト・モノ・カネ・情報を一元管理するためのシステム設計や使い方、ツールを活用したコミュニケーションの方法を学びます。人工知能が活躍するSociety 5.0では、抽象的な概念を駆使する特別の知識やスキルを必要としない仕事は人工知能で代替できる可能性が高く、労働者はこうした仕事から解放されるようになりま。そのときに社会を担う子供たちはどんな力を育んだら良いのでしょうか。この問題意識から学習指導要領の議論がなされ、生涯にわたって学び続けるために必要な新しい「生きる力」が、改訂学習指導要領に組み込まれました。(つづく)

- LPガス ●灯油 ●電力販売
●住設商品関連 ●家電製品 ●各種器具

ガスでホッと、暮らしにグッと。

ENEOS グローブエナジー株式会社

北日本支社 〒030-0131 青森県青森市問屋町二丁目1番地11号
TEL 017-738-2240 FAX 017-738-2333
https://eg-energy.jp/

MAEDA 43 店舗
元気な営業中!

建設工事の合理化を実現する

MARUI

丸井産業株式会社

〒030-0131 青森県青森市問屋町二丁目11-6
TEL 017-753-0101 FAX 017-728-0101



STS ロジスティクス・ソリューション

株式会社 新開トランスポートシステムズ

- ◆総合物流事業
包装・輸送・保管・荷役・搬入・据付・撤去
○包装資材加工及び物流機器の販売
○技術・情報システムのソフト開発及び販売
○工場クリーンルーム内の搬入・据付・搬出・輸送
○医療機器・半導体装置・精密機器・その他機器の輸送・搬入・据付・撤去
○倉庫内セキュリティ完備・一部空調設備有り
◆電気通信工事サポート
◆物流システム設計
◆ネットワーク&フットワーク
輸送ネットワーク・情報ネットワーク・フットワーク
◆産業廃棄物収集運搬

本社 TEL: 03-5653-9335 FAX: 03-5653-9337
青森営業所 TEL: 017-728-7080 FAX: 017-728-7081

第51回定時総会
青森交通安全協会問屋町支部

青森交通安全協会問屋町支部では、6月25日(火)に第51回定時総会を開催。同支部会員36名に加え、来賓として青森警察署八甲田交番の工藤所長と青森交通安全協会の打田主任が出席した。

総会では工藤支部長が議長に選出され、議案審議の結果、全て原案どおり承認された。2025年3月14日達成予定の問屋町内交通死亡事故ゼロ1万日に向けて活動を展開していくこととなった。

また、総会に先立ち、昨年度の間屋町交通安全街頭指導に3回以上参加した企業に功労賞が贈られ、受賞者60社を

新役員に聞く

今号から5月の総会で新役員に選任された3名を紹介いたします。初めにお話を伺ったのは「問屋町の団地は活気がある」と話す、大青工業(株)の鳴瀬社長。

同社は冷凍冷蔵設備や凍結設備、水温設備などあらゆる冷熱装置の設計から施工・メンテナンス、機器製造まで行う、オーダーメイド型冷熱専門メーカー。

「当社の創業は昭和23年です。県内のりんご生産量が増えたことで、通年販売が可能にするための貯蔵施設の建設が求められたが、当時は貯蔵技術が確立されていませんでした。戦後で部品の調達も難

代表して東北化学薬品(株)と小田川に工藤支部長から賞状と副賞が手渡された。

総会終了後には、八甲田交番の工藤所長による交通安全講話が行われた。工藤所長は「今年度の県内交通死亡事故の特徴として高齢者の横断時や飲酒運転による事故が多く



第51回定時総会

なっている。自転車乗車時のヘルメット着用、反射材装着、ハンド&サンクス(横断歩道を渡る時の合図と止まった車への感謝)を徹底し、ぜひ命を守ってほしい」と呼びかけた。

第26回ゴルフコンペ
同友会・青友会

青森問屋町経営同友会と問屋町支店長・所長連絡会の合同ゴルフコンペが6月15日(土)、十和田湖高原ゴルフクラブで開催された。

当日は同友会の河田会長の挨拶の後、両会会員ら15名が4組に分かれ、用意されたアトラクションを楽しみながらプレーが行われた。レストプレー終了後には、レスト



合同ゴルフコンペ

ランラヴィで表彰式と懇親会が行われ、優勝したアール・イー・ビー開発(株)の山崎社長にトロフィーが贈られた。また、ベストグロス賞は第一印刷(株)の山宮常務が獲得した。なお、次回の合同ゴルフコンペは9月14日(土)東奥カントリークラブで開催予定。

しかったため「ないのであれば自分で作る」と創業者自身が道具を手にし、部品を一から製造したことが始まりです。その後、冷蔵でも冷凍でもない中間領域の温度帯を厳密に維持する氷温技術を研究開発し、農水産物の高品質貯蔵・長期鮮度保持などを実現してきました。75年経った今でも創業者のモノづくりの精神は引き継がれており、お客様の様々なご要望にお応えするため、農水産物貯蔵に最適な貯蔵方法の研究や、貯蔵に必要な機能を実現する装置の研究・開発を行っています。自社で行っ



大青工業(株) 代表取締役社長 鳴瀬 正彦 氏

た研究のデータを設計に反映させることで「お客様にとってのオンリーワン」を実現させ、「冷熱をデザインする」の理念をもとに今後も事業を展開して参ります」と語る。

「組合では様々な事業を手掛けておりとても驚きました。特にコロナ禍では、社員の間で、社員のワケチンなことを早く進めたことも弊社だけでどうするかという意識が醸成されてきたので大変助かりました。企業の業種も規模も関係なく組合の特色を活か

した。戦後で部品の調達も難

た研究のデータを設計に反映させることで「お客様にとってのオンリーワン」を実現させ、「冷熱をデザインする」の理念をもとに今後も事業を展開して参ります」と語る。

「組合では様々な事業を手掛けておりとても驚きました。特にコロナ禍では、社員の間で、社員のワケチンなことを早く進めたことも弊社だけでどうするかという意識が醸成されてきたので大変助かりました。企業の業種も規模も関係なく組合の特色を活か

編集後記

青森明の星高校で地元企業ガイダンスを開催しました。高校生にも地元でたくさん働く場所があることを知ってもらい、就職活動の視野を広げてもらえた嬉しいです。高校生の就活は学校の先生や両親の影響も大きいと思うので、官民あがいで取り組みが必要ですね。先日、商工中金ユース会の出張で秋田市を訪れました。今回一番楽しみにしていたのは、特徴ある日本酒造りや有名なお酒の製造(売っているのを見たことがありません)、一度味わってみたいと思っていました。新酒造りの酒造りははたかくこだわりの多さ、使うお米は秋田県産のみ、酒母は生醗造りのみ、使う酵母は1930年に自社の酒蔵から採取された六号酵母のみなど、地域性をとても重視しています。また、繊細な味わいの日本酒を、最適な状態に保つには冷蔵庫で保管することが望ましいことから、あえて「升瓶をやめ四合瓶で製造する」こだわり。酒蔵ではお酒を製造する桶にもこだわり、あえて昔ながらの木桶を使用していました。講演の中で「制限のある中で、無限の創造をする事が、最高のクリエイションである」という言葉にしばれました。もちろん、懇親会の席上で振舞われた新酒造りの日本酒にもおもしろいことはいくらでもありますね。(小田切)

社員旅行、インセンティブ旅行、個人旅行、ご出張
青森県知事登録旅行業 3-83 号 / 全国旅行業協会(ANTA)正会員

共和トラベル株式会社

青森県青森市東造道二丁目3-14
TEL 017-736-2266
FAX 017-736-5522
kyowa-tr@aurora.ocn.ne.jp
総合旅行業務取扱管理者 成田浩二



冷熱をデザインする 水/熱/冷



大青工業株式会社

https://www.taiseiaomori.co.jp

- 設計・施工・メンテナンス
- 水温システム ●凍結・冷蔵設備
- 野菜・予冷設備(真空/差圧強制冷却)
- 真空凍結乾燥設備 ●廃熱回収装置
- CA 設備 ●自動製氷設備
- 衛生・給排水設備 ●空調設備

本社 千030-0131 青森市問屋町1丁目9番30号 窓 017(738)2131 FAX 017(738)9333 E-mail: info@taiseiaomori.co.jp

八戸営業所 千039-1165 八戸市石堂3丁目9番13号 窓 0178(20)1561 FAX 0178(20)1562